



第58回
私たちにできること

エコ これまでの話で気候変動によって大変なことが起きていることは分かったけど、じゃあ私には何ができるんでしょうか？

クール これは地球規模の問題だけれど、世界中の人がそれぞれCO2などの温室効果ガスの排出を少なくすれば、気温上昇を抑えることができるんだよ。例えば寒い時には、1枚余分に着て温かくすれば、暖房の温度も下げられて、省エネに貢献できるよね。



エコちゃん

クール先生

エコ そうですね。おばあちゃん、昔は今よりずっと寒かったから、綿入りのはんてんを着ていたって言ってました。それに家族が1部屋に集まって過ごせば、たくさん暖房をつけなくても良いから、エネルギーの節約になるし、家族の会話も増えますね！

クール ちょっと考えを変えたり工夫したりすることで、地球温暖化の危機を乗り越えられるかもしれないよ。

エコ そうですね。私も自分にできることが他にもないか、暮らしを見直してみようっと。

クール 周りの友達にも呼びかけて、何ができるかみんなで考えてみよう！

問合せ 環境保全課 225

～あなたも応募しませんか～

国勢調査 調査員募集

問合せ 総務課総務係 348

国勢調査は、日本国内の人口、世帯、就業者から見た産業構造などの状況を地域別に明らかにする国の最も基本的な統計調査です。この調査の実施に伴い、調査員を募集します。

調査は市内全世帯を対象に行うため、約300人の調査員が必要です。ご協力をお願いします。

調査期間 9月上旬～10月下旬（8月下旬に説明会を実施します）

調査件数 1調査区40～70世帯（世帯数により、調査区を複数担当する場合があります）

仕事内容 調査票の戸別配布、回収、地図作成など

応募資格 市内在住の満20歳以上で、調査事項に関する秘密を守れる方

報酬 42,000円程度（1調査区あたりの報酬予定額です。調査区または世帯数により異なります）

応募方法 市役所3階総務課、市役所連絡所（羽村駅西口・三矢会館・小作台）、保健センター、ゆとろぎ、図書館、郷土博物館、スポーツセンター、コミュニティセンター、産業福祉センターに置いてある指定用紙に必要事項を記入の上、5月29日（金）までに郵送または直接、提出先へ

提出先 〒205-8601（所在地記載不要）総務課総務係あて

※指定用紙は市公式サイトか

らもダウンロードできます。



▲国勢調査のイメージキャラクター、センサスくんとみらいちゃん

～ご利用ください～



ファミリー・サポート・センター！

ファミリー・サポート・センターは、援助してほしい方と援助したい方が会員になり、会員同士が子育てのサポートを行う相互援助事業です。子育て中は「保育園や学童クラブへのお迎えに間に合わない」「子どもに留守番させておくのは心配」など、何かとサポートが必要です。ぜひ、会員登録してください。

また「空いている時間に何か役に立つことをしてみたい」と考える地域の方のために、地域で子育てを支える「協力会員」も募集しています。時には援助してもらい、時には援助するという「両方会員」にも登録できます。協力会員向けの研修も行っていますので、安心して登録してください。地域みんなの力で子育てを支援していきましょう。

内容

保育園・幼稚園・学童クラブ・習いごとなどの送迎、保護者が帰宅するまでの預かりなど

対象

◇**利用会員**…生後6か月～小学校6年生のお子さんの保護者

◇**協力会員**…18歳以上の心身ともに健康な方

利用料金（1時間）

平日・土曜日の午前9時～午後5時…700円
それ以外の時間…850円／日曜日・祝日終日850円

申込み・問合せ

事前に、電話または直接ファミリー・サポート・センター（社会福祉協議会内）へ ☎ 554-0304（土・日曜日、祝日を除く午前8時30分～午後5時15分）

※お子さんの一時的な預かりなどの相談は、子ども家庭支援センター ☎ 578-2882 へ

子育て応援ニュース

ハロー赤ちゃんクラス（両親学級）

赤ちゃんの入浴、おむつ交換、ミルクの作り方などについて話します。

日時 4月18日（土）①午前10時～正午 ②午後2時～4時

※①②のどちらかを選んでください。

会場 保健センター

対象 市内在住の妊婦およびその家族（1人でも参加できます）

定員 14組（先着順）

持ち物 母子健康手帳、父親ハンドブック、筆記用具

申込み・問合せ 事前に電話または直接、子育て相談課

相談係内 693へ

はむら家族プロジェクト

はむら家族「愛情キョウヤ」のみんなの「はむら」～東京で子育てしやすいまち～



▲撮影風景



愛情はむら

撮影をしてみて

広い保育室にはいろんなおもちゃがありますね。どれをさわっても、どれで遊んでも良いもののびのび過ごせます。他の子どもたちがいる中で遊べることは、社会性を培う上でもありがたいですね。私もママたちと情報交換や話ができて、気分転換になりました。撮影当日は、娘もご機嫌で、私たちも楽しく良い経験になりました。※羽村市公式PRサイトでは、羽村市移住・定住促進ブランドPR動画を公開しています。「愛情はむら」で検索してください。

【出演者募集】市内で未就学児を育てている家族
問合せ シティプロモーション推進課 399

